

轉

て
ん

敬

ぎ
よ
う

1

2022
Jan

新年のごあいさつ

信のとびら
折伏

1月のご奉公のすすめ

1月のお寺の行事予定

11月のご奉公日誌

信徒講習会

私のよろこび

最近転ぶが増えたので

最近ケガが増えたので

ご回向のおかげ

コロナ禍でも何事もなく

よろこび*のお講席風景

「御有志の功德でご利益をいただいた経験」

「お参詣」金長泉説

令和4年度回忌一覧

令和4年度主要行事一覧

こどもたちの会

元の木阿弥



モデル：ショウちゃん
(ショウジョウインコ)



佛立本旨講妙應寺

あけまして

おめでとうございます

建長五年（一二五三年）四月二十八日、法華経こそが真実経との結論を得た日蓮聖人は、清澄寺で「立教開宗」の宣言をなさいました。その内容は、この娑婆世界の教主は釈迦牟尼佛であり、釈迦ご自身が「今此三界皆是我有 其中衆生悉是吾子」と説かれた法華経が真実の教えで、西方浄土の阿弥陀仏を唱える法然ほうねんの浄土宗は釈迦の教えを誇る「地獄の業だ」というものでした。

しかし、師匠の道善房や地頭の東

条景信は熱心な念仏者ですから、この宣言が衝撃を与えるのは当然です。案の定、東条景信は怒り狂い刀に手をかけ、道善房もオロオロして為す術を知りませんでした。日蓮聖人はそこから抜け出していよいよ鎌倉に向かいます。

鎌倉では辻説法による布教活動を開始しました。念仏信者などの反発は激しいものでしたが、この時期に後の日昭上人、日朗菩薩、四条金吾などの有力な弟子や信徒が入信します。また、正嘉元年（一二五七年）の正嘉大地震をはじめ、旱魃かんばつ、洪水こうずい、飢饉きん、疫病えきびょうなどの災害が続き、民衆

の苦しみは見るも無残なものでした。この状況から民衆を救うためにも、仏教諸宗の謗法を改めさせ法華經の真実を説き表す必要に迫られました。日蓮聖人は、文応元年（二二六〇年）「立正安国論」りつしやうあんこくろんを幕府の前執権ぜんしつけん北条時頼ほうじようときよりに奉呈します。

仏の仰せの真実を証明する為、なかなか超えられない壁を命がけの御奉公で乗り越えた日蓮聖人のお陰

で、現在の我々は上行所伝の妙法を口に唱えるだけでご利益がいただけるようになりました。
令和四年二月十六日は、日蓮聖人
がお生れになってちようど八百年目
にあたります。



折伏



信心のありがたさを伝えるにはどのようにしたらよいのか。あなたは、どのようにしていますか？ いわゆる折伏です。しかし、折伏というと、強い口調で相手を説き伏せるイメージを持っている方も多いのではないのでしょうか。そんなふうには、ただ信心のし方

を語ればよい訳ではなく、喜びを伝え、喜びが伝わる事が一番大切なのです。

では、どのようにして相手に信心の大切さを伝えたらよいでしょうか。まずは、伝える相手の状況を知ることです。家庭環境、親子関係、仕事の状況、もっと言えば資格や性

質等のことです。多くのことを知ることによって、どこから接点を持てばよいのかわかります。

闇雲に「お看経しなさい」「お講参詣しなさい」「お寺参詣しなさい」と言うだけでは、却って反発心を産んでしまうことでしょうか。そこに、人に

1月のご奉公のすすめ

本年度のご奉公テーマ「参詣」

お寺参詣を生涯のご奉公と決意して開門参詣に励んでいる方がいます。根気よく続けるお寺

参詣によつて身・命・財にわたる喜びが身につきます。長いコロナ禍で遠退いていたお寺参詣、御講参詣を積極的に班内にすすめてみましょう。

1月6日から寒参詣です。目標を持ち、ご祈願を立て、新年早々からご弘通の動きを起こしましょう。

今月の「随喜轉教」

昨年中は思うに任せないご奉公が続きましたが、ワクチン接種が進み感染者が減少し確実に好転してきています。今年こそ

本来のご奉公に戻せるように、ご弘通の為、電話連絡等を密にして仲間同士で支え合い、お寺参詣・お講参詣・お助行にと将引ご奉公させていただきます。また、家族と共にライブ参

詣やユーチューブ妙應寺チャンネル観賞の、よき習慣を続けて、信心の基本を伝えるチャンスにしましょう。

来月の「ご奉公のポイント」

一、門祖会

2月27日**日**朝の勤行に併せて妙應寺門祖会が奉修されます。コロナ感染が好転していますが、一か所に大勢の人が集まること

は、まだまだ安心出来ませんので、当日のお参詣だけではなく、その前週の「無事奉修祈願朝参詣週間」(2月20日**日**～26日**土**)を含めた7日間を門祖会分散参詣週間とします(9頁参照)。この7日間は、お掃除当番の

連合を中心にお参詣ください。または、ご自宅でもインターネッ ト経由で参詣できるように準備いたしましょう。奉修費・お花料・御供米料は教区で取りまとめて2月13日**日**までに報恩の思い篤く寺務所にお納め下さい。

1月の寺内予定

日 程	行 事	時 刻
元日	⑤ 元旦会 六角堂初お看経	6時半 10時
1日～7日	開講本旨再興祈願 朝参詣週間	
3日	月 初総講 日教上人御祥月御塔婆申込締切	10時半
5日	水 教講御奉公始め（御奉公成就総言上）	
6日	木 寒参詣開始	
8日	⑤ 運営会議 事務局長候補者選考会	9時半 10時半
9日	⑥ 開講記念総講（高祖大士御命日総講に併修） 授級褒賞「彰功の記」授与式 成人式申込締切	10時半
17日	月 日教上人御祥月法要（開導聖人御命日総講に併修）	10時半
23日	⑥ 成人式	11時
25日	火 門祖聖人御命日総講	10時半
31日	月 佛立本旨講初灯明料奉納締切 初御供米料奉納締切 寒供養奉納締め締切	

コロナ禍対策として、連合幹事会、後継者育成連絡会、口唱会は中止いたします。

二、御降誕会総講

2月6日⑥ 10時30分より高祖大士御命日総講に併せて奉修されます。お祖師様の誕生日2月16日⑥の朝は、各家庭の御宝前にもお赤飯をお上げして家族でお祝いしましょう。

三、令和4年度の役員申請

令和4年度の教区・連合・寺内役員を選出し、2月末日までに申請願います。若い方や新しいご奉公者にもお役を受けて頂き後継者育成を实践しましょう。

四、令和三年度の信徒講習会

コロナ禍により本年度も講習会が出来ません。そこで2月1日から一週間、詰め助行の後にYouTube妙應寺チャンネルを見ていただきます。



◆遠隔から無事養育成長御礼

水戸教区のTさんの次女Iさんは、11月21日(日)のライブ参詣で七五三無事養育成長御礼をさせていただきました。

写真のように、御宝前横、プロジェクトで映し出された駒込本堂の様子を観ながら御看経をいただきました。Tさんは「おかげさまで、毎日元気に学校生

活を送ることができています」
とよろこびを語っておられます。

◆新しいご弘通の形

動画配信 ユウチュウブ YouTubeでの妙應寺

チャンネルの番組は百五十本を超えました。その内容が一般の人にも解りやすいため、最近では、動画視聴を契機に妙應寺を尋ねて来られる人、様々な問い合わせが増えてきています、と11月度の甲の御講で御導師よりご披露がありました。

番組は、日蓮聖人と中国故事の話、皆さんからの御利益談を基にした法話など多方面にわたっています。それぞれの番組

には、視聴者からのコメントが書き込まれます。コメントが増えるとそれだけ注目が集まります。信者からもコメントを寄せていただくの間接的に弘通を応援したことになります。

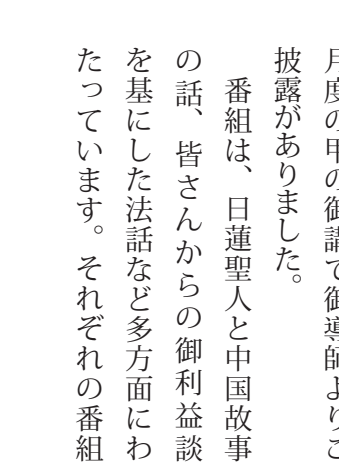
◆トランプ前大統領も使ったツイッター

いたツイッター

御導師はご信者さん向けの「日在メール」を毎朝皆さんあてに送っております。同時に、外部向けには「Twitterツイッター」を使って、日々の法話を解りやすい短文で発信しています。その定期受信者(フォロワー)が三千七百人を越えています。その数だけ、ご弘通の種まきが進んでいるということです。

◆信徒講習会でも

信徒講習会はコロナ禍で、昨



令和3年11月行事報告

日 程	行 事	時 刻
1日～7日	開講本旨再興祈願朝参詣週間	
	信徒講習会	詰助行後
1日 月	開講本旨再興祈願総講	10時半
	七五三参詣人数参加者申込締切	
6日	⊕ 運営会議	9時半
7日	⊕ 団参・聞泉寺（三島）高祖会担当第二地区	
13日	⊕ 高祖大士御命日総講	10時半
17日 水	開導聖人御命日総講	10時半
21日	⊕ 七五三無事養育成長御礼言上式	11時
22日 月	蓮華会・くんげ会合同御講 申込締切	
25日 木	門祖聖人御命日総講	10時半

コロナ禍対策として、連合幹事会、後継者育成連絡会、口唱会は中止いたしました。

年6月から中断しておりました。11月は妙應寺チャンネルから7本、中国故事シリーズを視聴することをもちつて信徒講習会とさせていただきました。

今年2月の信徒講習会もこの方式で開催させていただきます。

◆門祖会の分散参詣について

同様に門祖会分散参詣時にも、妙應寺チャンネルを使った企画を行います。

分散参詣当番は次の通りです。

2月19日 ⊕ 杉並

20日 ⊕ 西部・千葉

21日 ⊕ 目黒世田谷

22日 ⊕ 渋谷港

23日 ⊕ 都中里

24日 ⊕ かながわ

25日 ⊕ 多摩

26日 ⊕ 品川

私のよるこび

最近転ぶことが増えたので

世田谷教区 Zさん

今年の5月頃から、家の掃除や外出時につまづいて転ぶことが多くなりました。打ち身程度の軽傷で済みましたが、主治医に話しますと、詳しく病院で検査したほうがいいと思いますと、言われました。主治医が嫁にも連絡したので、心配して検査日には付き添ってくれました。検査結果が出るまで、何度か様子を見に来てくれ、お看經を一緒に上げてくれました。

結果は脳や腰のMRIでの所見では大きな問題はないが、年齢から言って、今後のケアが大事と言われてしまいました。週に数回の訪問ケアでリハビリをし、外出は一人で出かけず、付き添いがあつた方がいいという事でした。転倒は絶対しないようにときつく注意されました。隣で聞いていた嫁が、お寺に参詣するときは私も一緒に行きま

最近ケガが増えたので

多摩教区 Aさん

先日、一日に2回も怪我をしました。鍋を持ち上げた時に、腕が鍋の淵に触りやけどをしました。次はまな板を足の上に乗落としてしまいました。骨が折れたかと思うくらい痛かったです。すぐ前回と同じくお油さんをお題目をお唱えしながら丁寧

すから大丈夫です、と言ってくれたので有難く思いました。ご信心を通じて出会った嫁と姑の関係ですが、こんなにも有難いものかと、感謝致しました。この縁を大切に、ご信心に励ませていただきます。

今日は、そのお嫁さんまでお参詣してくれました！

に塗りました。少しして気がつくくと腕に火ぶくれも無く足の痛みもありません。二回もお油さんに助けていただき有難さが分かりお油さんに感謝です。

この頃何故、このように怪我をするのだろうと思いましたが、身体の動きが鈍くなったこ

ご回向のおかげ

とは確かですから、家族や信者の方々にも御心配をかけないように用心して、精一杯ご奉公

させていただきました、少しでも御法様のお役に立てるように頑張らせていただきます。

練馬教区 Yさん

私が5才の時に母は28才で、弟は2才の時、病気でなくなりました。幸いに母方の祖母と伯父夫婦に育てられました。学校を卒業する時、祖母から、二人の御回向は自分でしなさいと、二霊の戒名が書いてある手紙を渡されました。

田舎の知人が、東京にいてこの信心を勧められ入信しました。何もわからず、御回向をすればきっと良い事があると言われ、お寺参詣を日曜日には家族でそろって、楽しみにしております。

ました。令和二年のご回向のすめの本を拝読させて頂いていただき。自分のことを願うよりも亡

コロナ禍でも何事もなく

かながわ北教区 Nさん

くなつたお方の追善菩提にと、口唱すれば功德は大きい、ということを読み、今後も次世代に、このことを伝えていこうと思つています。おかげさまで、六十二年間、現在の職一筋、大きな病気もせず、仕事をさせて頂いておられます。

コロナ禍の日々、何事もなく家族一同お守りを頂き、又、こうしてお参詣させて頂いてます。自宅からお寺まで電車です。朝の早い時間は人もまばらで密を避けられます。また帰りは混雑する逆方向に帰るのでこれもまた密でなく帰れる、と

てもありがたい御計らいです。御尊像のお顔を拝見して今日もお参詣出来ました、ありがとうございます、と申し上げます、と申し上げると笑っていただけたような気持ちになります。有難いです。

「お寺専用のスマホ」で毎日朝参詣

☆水戸教区 Kさん

水戸市に住む私たち夫婦はお寺の朝参詣ライブで一日が始まります。二人ともd社のスマホを使って朝七時からお看経をして、日中には御導師の妙應寺ビデオを楽しんでいます。そのため通信費がかさみ、スマホ代が二人合わせ毎月一万五千元以上かかってしまい、悩んでいました。



そこでテレビで見たR社のスマホを「お寺専用スマホ」として購入しました。それにより、どんなにインターネット（通信）を使ってもスマホ代は毎月最大三千三百円（税込み）ですので、毎朝ライブ

参詣をし、御導師ビデオも思う分拝聴することが出来るようになりました。

お寺専用ですので、スマホのホーム画面には「Line」、「YouTube」、「天気予報」のアプリだけを表示。慣れたd社のスマホは、電話とメール、友人とのLine専用として使用し、お寺専用スマホと使い分け使っています。

スマホが1台増えても、これからは三台合計の使用料金は一万円以下に。まさに一石二鳥です。これで、毎日が楽しい生活になりました。

スマホ便利アプリ

紹介コーナー

ラインの便利な小技⑥

「アナウンスの使い方」

ラインではお友達との大切なトーク内容を、画面に常時表示させておくことができます。

手順は次の通りとても簡単です。

①対象とするトークを長押しして、表示された『スピーカーマークのアナウンス』をタップする。

②画面一番上にトークの一部が表示されます。ここをタップすると、いつでもそのトークがあった場所で全文を確認できます。

③削除する場合は、アナウンス表示を長押しすると、「表示しない」、「解除」などが現れます。

後になって繰り返し見るようなトークによく使う機能ですので、ぜひ覚えてください。



今年度のテーマ「お参詣」

「参詣は迷う心の道へ」

金長泉説

これは、ある信者のお話ですが、「娘の心臓に穴が開いていて、成長する間にふさがらな」と手術をしなければなりません。両親と私達夫婦は上の子と連れ立って、お寺に百日参詣をする誓願を立て病氣全快を祈りました。来る日も来る日も早朝

寺に行くのが習慣になり、家族

の一体感の幸せ有難さをかみしめました。百日参詣のあと、娘の心臓の穴がふさがっているという検査結果が出ました。大きなご利益を頂きました。その後、病氣は起こらず元気に過ごしています。」との事です。

日尚上人は、「参詣は迷う心の道しるべ」と仰せられました。迷った時にはお寺参詣に励み、ご法門をよく聴聞して改良点に気づく事が大切です。そうして改良をさせていただくと即座にご利益を頂くことが出来るのです。

また日尚上人は、いつも「懺悔改良・ご利益感得をさせていただくことが大切」と教えて下

さいましたので、さまざまな問題が起きた時には、迷わずお寺に参詣しお導師に懺悔すべき所は即座にさせていただくと、同時刻にご利益が頂けるのです。

それを、懺悔すべき点があるのに、「私は何も悪いことはありません」と理屈ばかり言っていて素直なご信心をなさらない方はご利益を頂けません。

私達の信心は滅罪生善めつざいしょうぜんと申しまして、過去世の謗法を懺悔させて頂き、上行所伝の御題目を一心に唱え、人の幸せを祈る祈願にも励むのです。お互い信者は、家族中でお寺参詣に励み素直な心になって、日尚上人より教えて頂いた懺悔改良・ご利益感得の教えを守ることが大切です。



御有志の功德で「利益をいただいた軽験



◇家族のつながりが深まった◇

富里教区

Kさん

会計としてのご奉公で、毎月、ご有志などの納金をまとめるのに、ダイニングテーブル一杯に封筒やお金を広げて、声をかけるな！オーラを放出しながらやっておりますと、亡き主人は冷蔵庫の残り物を取り出して、黙ってソファの隅で音を立てないように食べてくれました。そんな主人の私を氣遣ってくれた優しさもご利益の一つです。

子供の教育費がかかっていた頃、部活の遠征費も馬鹿にならず、車のガソリン代や食費、生活

させていただけで、お陰様でいろいろな御利益を頂いております。私が足のケガで入院をした時、

していくのが大変な時期もありました。でも、お寺のご有志を怠ることなく、させていただけした事で、

今までは家の2階で寝起きしておりましたが、家族全員で、私が一階で生活できるよう造作してくれました。階段を歩き来しなくても、

またこれからもさせていただけれることで、家族が仲良く暮らしているのだと思います。子供たちにも少しずつでもご有志の功德が積めるように、どのような言葉で伝えていくのか、がこれからの私の課題でもあります。

御宝前のお給仕お看経が楽にできるようになったのはお計らいかと思っております。また、妹夫婦は、動けない私に代わって御宝前のお塵払い、お助行、お寺への送迎など、大変世話をしてくれました。本当に有難く思っております。

◇家族で助け合って◇

目黒教区

Sさん

御有志はいつも当然の事として

だいぶ前の話になりますが、六角堂建立の御有志を当時のお受け持ちの御講師から御披露があり、

◇家族の思いを知るきっかけに◇

かながわ北教区

Sさん

思い切つてさせていただこうと主人に相談したところ、気持ちよく承諾してくれました。そして「我が家に仏様がいらっしやるお陰で、こうして何事もなく幸せに暮らしてきたし、子供達も大きくなり有難いと思っていたよ」と、すぐ承諾してくれました。

私の御信心についてそれまで一言も話をしたことがなかった夫が、そう思っていたのだと、この御有志をきっかけにして知ることが出来て本当に嬉しく思いました。それからこのことがきっかけで、以降主人は数回ではありましたが、お会式にお参詣させて頂き、お寺は大勢の参詣があるねとか、みんなが声を掛けてくれて親切だねと喜んでくれて、本当にありがたかった記憶が残っています。

◇お看経を熱心に励んで

いただいた御利益

埼玉東教区 Yさん

コロナウイルスのワクチン接種を予約したときの話です。ネットを予約しなければならなかったのですが、私はログインや病院検査など難しくてすることができませんでした。なので、ネットの予約は娘に任せ、私は予約開始時間も必死にお看経をしていました。

すると、娘が3分もしないうちに予約が取れたと知らせてくれました。私は、遠いところでもいいと覚悟していたのですが、取れたところは歩いて行けるかかりつけ医で、2回目の接種も同じところと同時に取れたとのことでした。

ご法様がお見守りくださったと感得し、有り難いと思えました。



毎年、特別御講をお受け出来るかと、不安に思いながら高齢の日々を過ごしております。

春には百歳を迎え、半年後の十月（予定日）を目標に生活してきて、今年も健康で特別御講をお受けできることを、御法様に感謝の心で献花奉納させて頂きました。

来年は、コロナ禍が収束して、教区の皆さんと顔を合わせての御講が出来るように、御祈願をさせていただき健康管理にも努力します。

（北海道教区 Yさん）

令和4年 年回忌一覧表

第一回忌	令和3年帰寂 (2021年)
第三回忌	令和2年帰寂 (2020年)
第七回忌	平成28年帰寂 (2016年)
第十三回忌	平成22年帰寂 (2010年)
第十七回忌	平成18年帰寂 (2006年)
第二十三回忌	平成12年帰寂 (2000年)
第二十七回忌	平成8年帰寂 (1996年)
第三十三回忌	平成2年帰寂 (1990年)
第三十七回忌	昭和61年帰寂 (1986年)
第五十回忌	昭和48年帰寂 (1973年)

ご回向の心得

- 高祖大士は中興入道に宛てたお手紙の中で、「去ぬる幼子の娘御前の十三年に、丈六十六尺の卒塔婆を立て、其面に南無妙法蓮華經の七字を額はしておはしませば、北風吹けば、南海の漁族其風に當りて大海の苦を離れ、東風吹けば、西山の鳥鹿其風を身にふれて、畜生道を脱れて都卒の内院(みろくぼさつ)に生れんと(たつ)と仰せになり、塔婆建立の功德は絶大であることを教えています。
- お寺で先祖代々を追善する塔婆建立を習慣にしましょう。

令和4年 主要行事予定表



月 日	曜日	行 事 内 容
1月 1日	⊕	元旦会 六角堂初御看経（代表参詣）
1月 3日	⊕	初総講・御導師へのご挨拶
1月6日～2月5日		寒参詣
1月 9日	⊖	開講記念総講（高祖大士御命日総講に併修）
1月17日	⊕	日教上人御祥月法要（開導聖人・総講に併修）
1月23日	⊖	成人式（祝賀パーティーは中止します）
2月 6日	⊖	高祖御降誕会総講（高祖大士御命日総講に併修）
2月27日	⊖	門祖会（朝勤行に併修 分散参詣）
3月 6日	⊖	れんげまつり（高祖大士御命日総講に併修）
3月21日	⊕祝	春季彼岸総回向法要（代表参詣）
3月26日	⊕	事務局御講
3月27日	⊖	団参 聞泉寺（門祖会）（中止）
4月17日	⊖	日尚上人祥月法要・佛立本旨講創立記念式典
4月29日	⊕祝	立教開宗記念五時間口唱会
5月22日	⊖	蓮華会錬成会
5月29日	⊖	日歆上人祥月御命日法要
6月19日	⊖	開導会
6月26日	⊖	団参 聞信寺（開導会）
7月1日～31日		夏期参詣
7月10日	⊖	男性信徒会御講
7月18日	⊕祝	夏季総回向法要
8月21日	⊖	くんげ会・蓮華会合同御講
8月28日	⊖	日晨上人祥月御命日法要
9月 4日	⊖	竜の口御法難記念口唱会
9月23日	⊕祝	秋季彼岸総回向法要
10月16日	⊖	高祖会
11月 6日	⊖	団参 聞泉寺（高祖会）
11月20日	⊖	七・五・三無事養育成長御礼言上式
12月 4日	日	蓮華会・くんげ会合同御講

★こどもたちの会★

原案：柳沢朱代
作画：富家花代

もと もくあみ 「元の木阿弥」

<p>夕看経の時間ダヨ〜!!</p> <p>スヤスヤ</p>	<p>南〇〜経!南〇〜経!南〇〜経!! ①</p>
<p>ポヤーン</p>	<p>⑥ ご利益を頂いて辛さを乗り越えようと、信心を怠ってしまふ人がいます。</p> <p>⑦ 月日が経つと、その時の熱意や必死な心を忘れてしまふものです。</p> <p>⑧ 月日が経つと、その時の心を忘れてしまうのですよね。</p> <p>⑨ ハイ!せっくおさんげをして、心を入れ替えます!</p> <p>⑩ 後日</p>
<p>さんげのバカが嘘だったと言う事になると、頂いた御利益も水の泡です。</p>	<p>② ...って昨年病気になった時は、毎日必死でお看経していたのですが...</p> <p>③ ハイ。すると違う病気に掛かっているかもしれないと言われてしまって...</p>
<p>せっかく頂いたご利益が無駄にならない様に頑張らしましょう!!</p>	<p>④ 必死におさんげして、せっかくご利益を頂いたのに...</p>
<p>それは本当に良かったですネ!!この気持ちを忘れずにご奉公に励もうネ!!</p>	<p>⑤ 病気や災難で苦しい時は必死になつてお題目を唱えるのに、</p> <p>南〇〜経!!</p>

※御教歌：信心に濁りすませし池水にまた煩惱の鱈わかすな

ありがとうございます。新年明けましておめでとうございます。

昨年も「新型コロナ感染」が終息せず、大変な事態に遭遇いたしました。

感染状況は、大分改善され治療方法も見えてきましたが、まだまだ安心は出来ません。基本的感染症対策（マスク、手洗い、うがい、三密回避、換気）は継続させていただきますが、私たちは、ご弘通ご奉公を停滞させる訳には、行きません。

2月には日蓮聖人のご生誕満八百年をお迎えます。来年度のご奉公目標は、「お助行」です。各教区共昨年は、思い通りのご奉公が叶わなかった事と思えます。各教区のご弘通発展が、佛立本旨講隆昌発展の源です。

先師上人方への報恩ご奉公にお報いさせていただくにも、前を向いてご弘通ご奉公に邁進させていただきましょう。

本年もよろしく願います。

事務局長 山本久男



轉放

令和4年1月1日発行 第24巻第1号 通算263号
編集兼発行人 山本久男
発行所 宗教法人 佛立本旨講 妙應寺
〒113-0021 東京都文京区本駒込6-6-11
TEL 03-5319-3490 FAX 03-5319-3491



<http://myooji.com>



info@myooji.com

題 字：水谷日尚上人